

公表日

平成25年 4月22日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	本明川ダム計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 長崎河川国道事務所長 門間 俊幸 長崎市宿町316-1
契約年月日	平成25年 4月22日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	12,600,000円(税込み)
予 定 價 格	12,631,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	長崎県諫早市富川町外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年 4月23日
履行期間(至)	平成26年 3月 7日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 本明川ダム計画検討業務
2. 履行場所 長崎県諫早市富川町外
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南 2-12-3
会社名：（株）東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(092) 432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、本明川ダム事業に関連する検討や資料の作成、とりまとめを行うことを目的とする。
 - 2) 業務の内容
本業務は、本明川ダム事業に関連する検討や資料の作成、とりまとめを行うものである。
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に「評価テーマ」は最も優れた評価であり、また、評価テーマの「本明川ダム検証作業におけるパブリックコメント等の分析及び対応方針のとりまとめの検討にあたっての留意点」に対する技術提案については、「与条件との整合性等の的確性」について、最も優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

長崎河川国道事務所 開発調査課長